



# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月11日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 7949

URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 加納 裕

問合せ先責任者 取締役経理部長 鈴木 裕文

TEL : (0761) 21-3131

(百万円未満切捨)

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	4,861	(△4.8)	111	(△33.7)	118	(△41.9)	44	(△61.3)
19年3月期第1四半期	5,108	(△5.8)	167	(△57.0)	204	(△54.8)	115	(△46.0)
19年3月期	27,451	—	2,099	—	2,232	—	932	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	4	22	4	21
19年3月期第1四半期	10	93	10	90
19年3月期	88	19	87	97

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	28,899		23,795		82.3	2,246	64	
19年3月期第1四半期	27,640		23,282		84.2	2,201	70	
19年3月期	29,897		23,928		80.0	2,259	75	

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	753		△1,194		△187		3,010	
19年3月期第1四半期	1,161		△71		△178		6,442	
19年3月期	2,009		△3,549		△352		3,638	

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	11,500	(2.1)	562	(0.5)	585	(△8.7)	302	(△19.0)	28	52
通期	29,200	(6.4)	2,380	(13.4)	2,420	(8.4)	1,350	(44.8)	127	49

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無  
 [新規 - 社 (社名 - ) 除外 - 社 (社名 - )]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・無

## (参考) 個別業績の概要

## 1. 平成20年3月期第1四半期の個別業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

## (1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第1四半期	4,804 (△5.0)	47 (△39.2)	155 (△31.2)	105 (△77.8)
19年3月期第1四半期	5,057 (△3.5)	78 (△72.9)	225 (△49.0)	476 (△89.7)
19年3月期	27,215 -	1,719 -	1,980 -	1,154 -

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	10 00	9 99
19年3月期第1四半期	45 06	44 93
19年3月期	109 11	108 84

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	27,156	22,330	82.2	2,108 41
19年3月期第1四半期	26,037	21,898	84.1	2,070 80
19年3月期	28,105	22,404	79.7	2,115 81

## 2. 平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	11,400 (2.2)	400 (1.0)	530 (△11.0)	312 (△55.1)	29 46
通期	29,000 (6.6)	2,040 (18.7)	2,200 (11.1)	1,266 (9.7)	119 56

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等

当第1四半期の国内経済は、内閣府の6月月例経済報告では「生産の一部に弱さが見られるものの回復している」と表現、基調判断は2ヶ月連続で据え置かれました。個人消費については「持ち直している」と上方修正した一方、自動車やIT関連で弱い動きが見られる生産については、「このところ横ばい」から「横ばい」と下方修正し、生産の鈍さが一時的でなくなりつつあるとの警戒感をにじませております。

間仕切業界におきましては、公共投資の減少やアルミ等の原材料価格の高止まり、販売価格競争等、厳しい経営環境が続いておりますが、国内企業業績の回復が続く中、民間設備投資の増加を受けて、工場・生産施設向け、事務所・オフィス向け等の需要が引き続き増加しております。

このような情勢の中で、当社グループは積極的なコスト削減と営業拠点の新設（宮崎市、奈良市）や「設計指定活動」、「新規開拓活動」による受注活動に取り組んでまいりましたが、当四半期受注高は前年同期比5.1%減少となりました。売上高は、民間需要では前年同期比並みを確保しましたが、公共投資物件が前年同期比減少し、当第1四半期は前年同期比4.8%の減少となりました。

品目別売上高では、主要品目の可動間仕切が民間需要を中心に工場・生産施設向け、学校・体育施設向けが伸び、前年同期比2.7%の増加、トイレブースについても前年同期比7.1%の増加となりましたが、移動間仕切は受注高、受注残高は増加しているものの、完工時期が下半期に集中している為、前年同期比22.9%減少しました。固定間仕切も軽量ドアを中心に学校・体育施設向けの納入が継続しましたが、壁面化粧パネルは前期の大型物件納入の反動から減少し、前年同期比15.9%減少となりました。

利益面につきましては、売上高は減少したものの、原材料の高止まりが続く中、コスト削減に努めた結果、売上総利益率は前年同期比1.7ポイント改善しました。販売費及び一般管理費については抑制に努めましたが、営業利益率、経常利益率ともに低下しました。これらの結果、当第1四半期は売上高48億61百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益1億11百万円（同33.7%減）、経常利益1億18百万円（同41.9%減）、四半期純利益44百万円（同61.3%減）となりました。

### 2. 連結財政成績の変動状況に関する定性的情報等

当第1四半期の財政状態は、総資産は288億99百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億98百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は168億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して21億40百万円の減少となりました。これは主に棚卸資産の7億16百万円の増加と、現金・預金の6億28百万円、受取手形・売掛金の21億82百万円の減少等であります。

固定資産は120億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億42百万円の増加となりました。これは新東京物流センター用土地・建物等による建設仮勘定の増加10億47百万円と、既存営業所の自社ビル建設用地等に対する土地70百万円の増加が主なものであります。

負債の部では、流動負債は36億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億4百万円の減少となりました。これは主に未払金5億78百万円、前受金3億78百万円の増加と未払法人税等の減少7億92百万円の他、買掛金6億14百万円、賞与引当金4億8百万円の減少等によるものであります。固定負債は、14億60百万円と前連結会計年度末と比較して38百万円の増加となりました。

純資産の部は、利益剰余金1億46百万円の減少から237億95百万円となり前連結会計年度末

と比較して1億33百万円減少しました。以上の結果、自己資本比率は82.3%と2.3ポイント改善しました。

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動により増加した資金は7億53百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益1億73百万円、売上債権の減少額2億42百万円、未払金の増加額5億87百万円、前受金の増加額3億78百万円等による増加と、仕入債務の減少額6億14百万円、法人税等の支払額8億9百万円、棚卸資産の増加額7億16百万円等の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新東京物流センターの土地・建物取得による支出他、有形及び無形の固定資産取得等による支出等により1億94百万円減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払額1億90百万円および自己株式の売却による収入3百万円等により1億87百万円増加しました。

これらにより現金及び現金同等物は6億28百万円減少し、当第1四半期末残高は30億10百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報等

今後の国内経済は、企業業績の回復とそれに伴う設備投資はじめ、雇用環境、消費の改善はありますが、原油価格の高止まりや国内金利上昇等の懸念もあり、景気回復テンポも緩やかになっていくものと考えられます。また、米国や中国の動向等、内外経済に与える影響を充分注視していく必要があるものと思われれます。

間仕切業界におきましても、民間設備投資回復から事務所・オフィス向け需要、工場・生産施設向け需要は引続き堅調に推移すると考えられるものの、販売価格競争等、注視すべき状況が依然として続くと考えられます。

中間期・通期の業績予想については、現時点では平成19年4月18日に公表しました業績予想と変更はありません。

## 4. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円, %)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末		当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
<b>(資産の部)</b>								
<b>I 流動資産</b>								
1. 現金及び預金	6,442		6,310		△ 132		6,938	
2. 受取手形及び売掛金	6,663		7,163		499		9,345	
3. 棚卸資産	3,164		2,948		△ 216		2,231	
4. その他	344		405		60		463	
貸倒引当金	△ 24		△ 23		0		△ 35	
流動資産合計	16,591	60.0	16,803	58.1	211	1.3	18,944	63.4
<b>II 固定資産</b>								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	5,152		5,154		2		5,153	
(2) 機械装置及び運搬具	2,661		2,721		60		2,718	
(3) 土地	2,919		3,050		131		2,980	
(4) その他	838		1,898		1,060		859	
減価償却累計額	△ 5,039		△ 5,374		△ 335		△ 5,310	
有形固定資産合計	6,532	23.6	7,450	25.8	917	14.0	6,402	21.4
2. 無形固定資産	325	1.2	301	1.0	△ 24	△ 7.6	290	1.0
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	709		685		△ 24		669	
(2) 保険積立金	3,052		2,884		△ 168		2,848	
(3) その他	505		855		349		786	
貸倒引当金	△ 77		△ 80		△ 3		△ 43	
投資その他の資産合計	4,190	15.2	4,344	15.0	154	3.7	4,260	14.2
固定資産合計	11,048	40.0	12,095	41.9	1,047	9.5	10,953	36.6
資産合計	27,640	100.0	28,899	100.0	1,259	4.6	29,897	100.0

(単位：百万円，%)

科 目	〔前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末〕		〔当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末〕		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
<b>(負債の部)</b>								
<b>I 流動負債</b>								
1. 買掛金	1,272		1,134		△ 137		1,749	
2. 未払金	1,150		1,181		30		603	
3. 未払法人税等	23		7		△ 15		799	
4. 前受金	651		760		109		381	
5. 賞与引当金	318		330		12		738	
6. その他	285		228		△ 56		275	
流動負債合計	3,701	13.4	3,643	12.6	△ 58	△ 1.6	4,547	15.2
<b>II 固定負債</b>								
1. 退職給付引当金	651		808		157		776	
2. 役員退職慰労引当金	—		651		651		645	
3. その他	3		0		△ 3		—	
固定負債合計	655	2.4	1,460	5.1	805	122.8	1,421	4.8
負債合計	4,357	15.8	5,104	17.7	746	17.1	5,969	20.0
<b>(純資産の部)</b>								
<b>I 株主資本</b>								
1. 資本金	3,099	11.2	3,099	10.7	0	0	3,099	10.4
2. 資本剰余金	3,031	11.0	3,031	10.5	0	0	3,031	10.1
3. 利益剰余金	17,518	63.4	17,995	62.3	476	2.7	18,141	60.7
4. 自己株式	△ 496	△1.8	△ 472	△1.6	24	△ 5.0	△ 475	△1.6
株主資本合計	23,153	83.8	23,654	81.9	500	2.2	23,797	79.6
<b>II 評価・換算差額等</b>								
1. その他有価証券評価差額金	129		140		11	8.7	130	0.4
評価・換算差額等合計	129	0.5	140	0.5	11	8.7	130	0.4
純資産合計	23,282	84.2	23,795	82.3	512	2.2	23,928	80.0
負債、純資産合計	27,640	100.0	28,899	100.0	1,259	4.6	29,897	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期		当四半期 平成20年3月期 第1四半期		増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
<b>I 売上高</b>	5,108	100.0	4,861	100.0	△ 246	△4.8	27,451	100.0
<b>II 売上原価</b>	3,463	67.8	3,215	66.1	△ 247	△7.1	19,133	69.7
売上総利益	1,645	32.2	1,645	33.9	0	0.0	8,318	30.3
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	1,477	28.9	1,534	31.6	57	3.9	6,218	22.7
営業利益	167	3.3	111	2.3	△ 56	△33.7	2,099	7.6
<b>IV 営業外収益</b>	41	0.8	13	0.3	△ 27	△67.5	148	0.5
1. 受取利息	0		5		5		6	
2. 受取配当金	4		4		0		7	
3. 受取保険金	31		0		△ 31		120	
4. その他	4		3		△ 1		13	
<b>V 営業外費用</b>	4	0.1	5	0.1	1	42.8	15	0.0
1. 売上割引	4		5		1		15	
経常利益	204	4.0	118	2.4	△ 85	△41.9	2,232	8.1
<b>VI 特別利益</b>	66	1.3	—	0.0	△ 66	—	62	0.3
1. 補助金収入	62		—		△ 62		62	
2. その他	4		—		△ 4		—	
<b>VII 特別損失</b>	0	0.0	1	0.0	1	275.5	600	2.2
1. 固定資産売却損	—		0		0		—	
2. 固定資産除却損	0		1		0		2	
3. 過年度役員退職慰労 引当金繰入額	—		—		—		597	
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	271	5.3	117	2.4	△ 153	△56.7	1,693	6.2
法人税、住民税及び事業税	16	0.3	32	0.7	16	97.6	1,112	4.1
法人税等調整額	138	2.7	39	0.8	△ 99	△71.4	△ 351	△1.3
四半期 (当期) 純利益	115	2.3	44	0.9	△ 70	△61.3	932	3.4

## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(百万円未満切捨)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
平成 19 年 3 月 31 日残高	3,099	3,031	18,141	△ 475	23,797	130	23,928
当四半期中の変動額							
剰余金の配当	—	—	△ 190	—	△ 190	—	△ 190
当四半期純利益	—	—	44	—	44	—	44
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	△ 0
自己株式の処分	—	—	△ 0	3	3	—	3
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	9	9
当四半期中の変動額合計			△ 146	3	△ 142	9	△ 133
平成 19 年 6 月 30 日残高	3,099	3,031	17,995	△ 472	23,654	140	23,795



## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

項 目	期 別		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	前第 1 四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	当第 1 四半期 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	271	117	1,693
減価償却費	121	117	499
貸倒引当金の増減額(△:減少)	△6	25	△28
受取利息及び配当金	△4	△10	△13
売上債権の増減額(△:増加)	1,323	2,142	△1,320
棚卸資産の増減額(△:増加)	△629	△716	303
仕入債務の増減額(△:減少)	△411	△614	65
未払金の増減額(△:減少)	564	587	18
前受金の増減額(△:減少)	236	378	△33
退職給付引当金の増減額(△:減少)	36	32	161
役員退職慰労引当金の増減額(△:減少)	—	5	645
役員賞与の支払額	△65	—	△65
その他(純額)	△176	△507	512
小 計	1,260	1,557	2,439
利息及び配当金の受取額	4	4	7
法人税等の支払額	△103	△809	△438
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,161	753	2,009
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	—	—	△3,300
有形固定資産の取得による支出	△26	△1,147	△199
有形固定資産の売却による収入	—	△0	—
無形固定資産の取得による支出	△25	△38	△69
投資有価証券の取得による支出	△20	△0	△25
投資有価証券の売却による収入	—	—	46
その他(純額)	1	△7	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71	△1,194	△3,549
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
自己株式の売却による収入	6	3	23
配当金の支払額	△185	△190	△375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178	△187	△352
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	911	△628	△1,892
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,531	3,638	5,531
VII 現金及び現金同等物の期末残高	6,442	3,010	3,638

## (5) 受注及び販売の状況

## 1) 品目別売上高明細

(百万円未満切捨)

期 別 品 目	当第1四半期 〔 自平成19年4月 1日 至平成19年6月30日 〕	
	金 額	前年同期比
	百万円	%
可 動 間 仕 切	1,992	102.7
固 定 間 仕 切	1,071	84.1
ト イ レ ブ ー ス	765	107.1
移 動 間 仕 切	438	77.1
ロ ー 間 仕 切	246	92.6
そ の 他	348	101.2
合 計	4,861	95.2

## 2) 品目別受注高及び受注残高

(百万円未満切捨)

期 別 品 目	当第1四半期 〔 自平成19年4月 1日 至平成19年6月30日 〕			
	受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比
	百万円	%	百万円	%
可 動 間 仕 切	2,349	95.1	2,179	84.1
固 定 間 仕 切	2,098	84.7	4,805	85.8
ト イ レ ブ ー ス	1,117	103.0	1,499	90.9
移 動 間 仕 切	938	113.1	1,841	112.3
ロ ー 間 仕 切	258	91.9	97	97.1
そ の 他	301	101.6	243	124.3
合 計	7,063	94.9	10,665	90.6